

## 平成 28 年大豆作況試験生育状況（7 月 25 日現在）

### 1 標播（5 月 24 日播種）

7 月に入り、気温は平年並み、日照時間はやや多かったことから（表 1）、主茎節数は平年並み、主茎長は平年並み～やや長くなったが（表 2）、7 月 5 日調査時に引き続き徒長傾向である。なお、いずれの品種も分枝数は平年より多い（表 2）。

また、ミヤギシロメを除き、平年並みの開花期となっている（表 2）。

### 2 晩播（7 月 4 日播種）

出芽揃い及びその後の生育は良好である。主茎節数が平年よりやや少なく、分枝の発生はない。

表 1 半月別気象経過（アメダス古川）

項目	月・半月	7 月				
		2	3	4	5	2~5
平均気温	本年値(°C)	21.2	22.4	22.6	20.7	21.5
	平年差(°C)	+0.3	+0.9	+0.4	-2.3	-0.3
日照時間	本年値(h/日)	3.1	5.8	5.6	3.4	4.2
	平年比(%)	84	160	149	80	113
積算降水量	本年値(mm)	2.0	54.0	25.0	3.5	83.5
	平年比(%)	174	82	13	4	65

表 2 7 月 25 日付け生育調査結果

播種期	品種名		開花期 (月/日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)	総節数 (節/本)	茎径 (mm)
(5/24)	標播	本年値	7/25	63.1	14.1	3.7	30.9	9.3
		前年差	1日遅	+5.2	+0.3	+1.2	+4.1	+0.2
		平年差	1日早	-1.3	-0.2	+1.0	+1.9	+0.4
	あやこがね	本年値	7/26	66.1	14.5	3.1	30.7	9.5
		前年差	1日遅	+4.7	+0.4	+0.7	+3.1	-0.3
		平年差	同日	+3.7	+0.3	+0.5	+2.2	+0.4
	タチナガハ	本年値	7/26	61.5	13.5	3.6	28.9	9.0
		前年差	同日	+14.5	+0.5	+1.7	+6.0	+1.8
		平年差	—	—	—	—	—	—
ミヤギシロメ	本年値	—	72.1	14.1	3.3	28.8	9.7	
	前年差	—	+14.8	+0.6	+1.0	+3.3	+0.1	
	平年差	—	+4.2	-0.1	+0.6	+0.6	+0.1	
晩播	標播	本年値	—	15.8	4.1	0.0	—	3.5
		前年差	—	-1.2	-0.8	—	—	+0.0
		平年差	—	-0.6	-0.5	—	—	-0.4
(7/4)	あやこがね	本年値	—	15.2	3.8	0.0	—	3.5
		前年差	—	+0.7	-1.1	—	—	+0.2
		平年差	—	+1.2	-0.7	—	—	-0.2

注 1) 平年差は過去 5 ヶ年の平均値との差で、「タチナガハ」は平成 24 年度より供試のため平年差はない

2) 栽植密度の設定は、条間 75cm、株間 20cm とした（1 株 2 粒播種）

## 平成 28 年大豆生育調査ほ生育状況（7 月 25 日現在）

表 3 7 月 25 日付け生育調査結果

標・晩	品種名	普及 センター	栽植密度 (本/m <sup>2</sup> )	播種期(月/日)			主茎長(cm)			主茎節数(節/本)			分枝数(本/本)		
				本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
標播	タンレイ	仙台	12.7	5/25	同日	-	34.7	-13.0	-	11.3	-0.2	-	2.4	-0.1	-
		栗原	20.3	6/ 1	2日遅	1日早	49.7	+10.1	+2.8	12.0	+0.9	+1.1	2.1	+0.3	+0.9
	タチナガハ	登米	10.0	6/ 8	5日早	-	34.1	+18.6	-	10.2	+1.5	-	2.0	+1.1	-
	ミヤギ シロメ	大河原	11.4	6/26	16日遅	12日遅	20.0	-16.8	-14.1	6.3	-4.4	-2.7	0.0	-1.8	-1.1
		仙台	7.2	6/ 8	7日遅	-	22.7	-16.0	-	8.4	-1.4	-	0.9	-1.5	-
栗原		15.8	6/ 3	3日早	3日早	29.3	-4.6	-9.5	8.9	-0.9	-2.5	0.4	-0.3	-0.4	
晩播	タンレイ	登米	12.4	6/11	同日	4日早	23.7	+6.0	-1.6	8.8	+1.8	+1.0	1.0	+0.9	+0.1
		石巻	7.4	6/19	14日遅	13日遅	23.5	-17.8	-17.5	7.4	-3.6	-3.4	0.2	-2.2	-1.6
	あやこがね	石巻	14.9	6/ 9	4日早	12日早	27.4	-6.7	+2.2	8.4	-1.3	+1.0	0.1	-1.5	-0.5
		大河原	14.2	6/12	2日遅	15日早	22.2	-13.8	+0.0	8.2	-1.1	+1.4	0.0	-0.3	-0.2

注1) 平年差は過去5ヶ年の平均値との差を示す

2) 登米の「タチナガハ」及び仙台の「タンレイ」並びに「ミヤギシロメ」は供試期間が5ヶ年に満たないため平年値はない